

## 令和8年度 町民税・県民税申告書

記入例①	台帳番号		
	整理番号		
	業種又は職業	会社員	
	電話番号	( 082 ) × × × - 1111	
現住所	府中町 大通三丁目5番1号	個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2
1月1日現在の住所	フリガナ フチュウ タロウ	生年月日	明・大 昭・平・令 35 1 1
氏名	府中 太郎	世帯主氏名	府中 太郎
		続柄	本人

収入がなかった方または非課税収入のみの方 該当する理由にチェックを入れてください。

- ☐ 預貯金で生活 ☐ 学生だった(□高校 □専門学校 □大学 □その他( ) ) の 年 生
- ☐ 遺族年金・障害年金・老齢福祉年金で生活 ☐ 病気療養 (療養期間: 令和 年 月 ~ 月)
- ☐ 雇用(失業)保険・傷病手当金で生活 ☐ その他(生活の状況を記入してください。)
- ☐ (氏名) (続柄) に扶養されていた ( )

(13)	社会保険料控除	国民健康保険税 30,000 円	国民年金保険料 250,000 円	介護保険料 120,000 円	その他( ) 円
(15)	生命保険料控除	新生命保険料の計 円	旧生命保険料の計 円	新個人年金保険料の計 円	旧個人年金保険料の計 円
(16)	地震保険料控除	地震保険料の計 円	旧長期損害保険料の計 円	介護医療保険料の計 円	50,000 円
(17)~(20)	本人該当事項	(17) □ 寡婦控除 □ 死別 □ 生死不明 □ 離婚 □ 未婚	(18) □ ひとり親控除 (20) □ 本人障害 □ 特別障害 □ 普通障害	(19) □ 勤労学生控除 (学校名) □ 特別障害 □ 普通障害	
(21)~(22)	配偶者の氏名	府中 花子	生年月日	明・大 昭・平・令 32 1 2	
	個人番号	2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3			
	配偶者控除	□ 配偶者特別控除 □ 同一生計配偶者(控除対象配偶者を除く)	障害者控除	□ 特別障害 □ 普通障害	
	居住形態	同居 □ 別居 □ 国外	配偶者の合計所得	0 円	
(23)~(24)	特定扶養親族特・別控除	氏名 府中 一郎 子	続柄 子	特親 □ 同居 □ 別居 □ 国外	生年月日 明・大 昭・平・令 61 1 3
		個人番号 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4		合計所得 ※19~22歳のみ	円
		氏名 府中 二郎 子	続柄 子	特親 □ 同居 □ 別居 □ 国外	生年月日 明・大 昭・平・令 17 1 4
		個人番号 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5		合計所得 ※19~22歳のみ	620,000 円
		氏名	続柄	特親 □ 同居 □ 別居 □ 国外	生年月日 明・大 昭・平・令
		個人番号		合計所得 ※19~22歳のみ	円
*当該親族等が特定親族である場合には、「合計所得」欄の記入及び、「特親」欄に○をしてください。					
16歳未満の扶養親族	氏名	続柄	居住形態 □ 同居 □ 別居 □ 国外	生年月日 明・大 昭・平・令	障害者控除区分 □ 特別障害 □ 普通障害
	個人番号				
	氏名	続柄	居住形態 □ 同居 □ 別居 □ 国外	生年月日 明・大 昭・平・令	障害者控除区分 □ 特別障害 □ 普通障害
	個人番号				
	氏名	続柄	居住形態 □ 同居 □ 別居 □ 国外	生年月日 明・大 昭・平・令	障害者控除区分 □ 特別障害 □ 普通障害
	個人番号				
*扶養親族のうち別居の扶養親族がいる場合には、扶養控除および特定親族特別控除額の合計 780,000 円					
(27)	雑損控除	損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類	
		損害金額	保険金などで補填される金額	差引損失額のうち災害関連支出の金額	
(28)	医療費控除	支払った医療費等	120,000 円	保険金などで補填される金額	

事業等	農業	ア
不動産	ウ	
利子	エ	
配当	オ	
給与	カ	
雑	キ	
公的年金等	ク	
業務	ケ	
その他	コ	
総合譲渡	サ	
一時	シ	
事業等	(1)	
農業	(2)	
不動産	(3)	
利子	(4)	
配当	(5)	
給与	(6)	
雑	(7)	
公的年金	(8)	
業務	(9)	
その他	(10)	
合計	(11)	
総合譲渡・一時	(12)	
合計	098 (12) 3,660,000	
社会保険料控除	(13) 280,000	
小規模企業共済等掛金控除	(14)	
生命保険料控除	136 (15) 65,000	
地震保険料控除	(16)	
寡婦、ひとり親控除	(17)~(18)	
勤労学生控除	(19)	
障害者控除	(20) 530,000	
配偶者特別控除	138 (21)~(22) 380,000	
扶養控除	(23) 330,000	
特定親族特別控除	(24) 450,000	
基礎控除	(25) 430,000	
⑬から⑳までの計	(26) 2,465,000	
雑損控除	(27)	
医療費控除	(28) 20,000	
合計	149 (29) 2,485,000	

\*地方税法附則第4条の5の規定の適用を選択する場合には、「医療費控除」欄の「区分」の□に「1」と記入してください。

■給与・公的年金等に係る所得以外(令和8年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外)の町民税・県民税の納税方法希望する方に○をしてください。

☐ 給与から天引き(特別徴収)

☐ 自分で納付(普通徴収)

\*給与と65歳以上の方の公的年金等の所得にかかる住民税は徴収方法を選択することはできません。

※府中町記入欄

--	--

宛名番号
------

資料ID
------

## 令和8年度 町民税・県民税申告書

記入例② (収入がない人)	台帳番号			
	整理番号			
	業種又は職業	会社員		
	電話番号	( 082 ) × × × - 1111		
中町	大通三丁目5番1号	同上	電話番号	
フチュウ タロウ	個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2		
年 月 日	氏 名	府中 太郎	生年月日	明・大 昭・平・令 35 1 1
			世帯主氏名	府中 太郎
			続柄	本人

収入がなかった方 または 非課税収入のみの方 該当する理由にチェックを入れてください。

- ☒ 預貯金で生活 ☐ 学生だった(□高校 □専門学校 □大学 □その他( ) ) の 年
- ☐ 遺族年金・障害年金・老齢福祉年金で生活 ☐ 病気療養 (療養期間:令和 年 月 ~ 月)
- ☐ 雇用(失業)保険・傷病手当金で生活 ☐ その他(生活の状況を記入してください。)
- ☐ (氏名) (続柄) に扶養されていた ( )

(13) 社会保険控除	令和7年中の収入がなかった方は、該当する理由にチェックを付けてください。 ※その他、該当する控除がある場合は、申告書下部の赤枠も漏れなく記入してください。				ア	
(15) 生命保険料控除	新個人年金保険料の計	円	旧個人年金保険料の計	円	イ	
	介護医療保険料の計	円		円	ウ	
	地震保険料の計	円	旧長期損害保険料の計	円	エ	
(16) 地震保険料控除	地震保険料の計	円	旧長期損害保険料の計	円	オ	
(17)~(20) 本人該当事項	(17) □ 寡婦控除	(18) □ ひとり親控除	(19) □ 勤労学生控除 (学校名)	(20) □ 本人障害 □ 特別障害 □ 普通障害	カ	
	□ 死別 □ 生死不明 □ 離婚 □ 未婚	□ ひとり親控除			キ	
	生年月日	1明・2大 3昭・4平	生年月日	1明・2大 3昭・4平	ク	
	配偶者の氏名	個人番号	配偶者の氏名	個人番号	ケ	
(21)~(22) 配偶者の氏名	個人番号	配偶者の氏名	個人番号	コ	サ	
	□ 配偶者控除 □ 配偶者特別控除 □ 同一生計配偶者(控除対象配偶者を除く)	障害者控除 区分	□ 特別障害 □ 普通障害		シ	
	居住形態 □ 同居 □ 別居 □ 国外	配偶者の合計所得	円			
	氏 名	続柄	特親	居住形態 □ 同居 □ 別居 □ 国外	生年月日	障害者控除区分
(23)~(24) 特定扶養親族特別控除	氏 名	続柄	特親	居住形態 □ 同居 □ 別居 □ 国外	生年月日	障害者控除区分
	個人番号	合計所得	円			
	氏 名	続柄	特親	居住形態 □ 同居 □ 別居 □ 国外	生年月日	障害者控除区分
	個人番号	合計所得	円			
16歳未満の扶養親族	氏 名	続柄	特親	居住形態 □ 同居 □ 別居 □ 国外	生年月日	障害者控除区分
	個人番号	合計所得	円			
	氏 名	続柄	特親	居住形態 □ 同居 □ 別居 □ 国外	生年月日	障害者控除区分
	個人番号	合計所得	円			
※当該親族等が特定親族である場合には、「合計所得」欄の記入及び、「特親」欄に○を付けてください。						
16歳未満の扶養親族	氏 名	続柄	特親	居住形態 □ 同居 □ 別居 □ 国外	生年月日	障害者控除区分
	個人番号	合計所得	円			
	氏 名	続柄	特親	居住形態 □ 同居 □ 別居 □ 国外	生年月日	障害者控除区分
	個人番号	合計所得	円			
※扶養親族のうち別居の扶養親族がいる場合には、扶養控除および特定親族特別控除額の合計						
(27) 雑損控除	損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類			
	損害金額	保険金などで補填される金額	差引損失額のうち災害関連支出の金額			
(28) 医療費控除	支払った医療費等	保険金などで補填される金額				
※地方税法附則第4条の5の規定の適用を選択する場合には、「医療費控除」欄の「区分」の□に「1」と記入してください。 ■給与・公的年金等に係る所得以外(令和8年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外)の町民税・県民税の納税方法希望する方に○を付けてください。						
<input type="checkbox"/> 給与から天引き(特別徴収)						
<input type="checkbox"/> 自分で納付(普通徴収)						
※給与と65歳以上の方の公的年金等の所得にかかる住民税は徴収方法を選択することはできません。						

※府中申込記入欄

--	--

宛名番号
------

資料ID
------